

技報アーカイブ サイトライセンスユーザマニュアル 2024年度版

本資料は、電子情報通信学会技術研究報告のアーカイブサービス「技報アーカイブ」が提供するサイトライセンスを利用する際に、必要な手続について記しています。

「技報アーカイブ」のご利用に際しては、下記リンク先のサービス規約をご一読ください。

[電子情報通信学会 技報オンラインシステム - 技報アーカイブについて \(ieice.org\)](https://ieice.org/)

手続きの流れ

1. (最初のみ) ユーザ登録 p.2-6
2. ログイン p.7
3. 記事の閲覧・ダウンロード p.8-11

1. (最初のみ) ユーザー登録

手順①<https://www.ieice.org/ken/user/>からユーザー登録をしてください。

電子情報通信学会 技報オンラインシステム ログイン画面

[\[Japanese\]](#) / [\[English\]](#)

技報オンラインサービスへようこそ！

技報オンラインサービスでは、技術研究報告(技報)のPDFをダウンロードできます。
技報はアイデアの宝庫です！是非ご活用ください。

技報オンラインサービスを利用するには、ログインが必要です。

ユーザ登録がお済みの方は、メールアドレスとパスワードを入力してください。

メールアドレス

パスワード

初めて利用する場合は、[こちらをクリックしてユーザ登録をお願いいたします。](#) ユーザ登録は無料です。

手順②各項目の入力をしてください。

電子情報通信学会 技報オンラインシステム ユーザ情報 入力画面

ユーザ情報

メールアドレス (必須)		[例] username@m.ieice.org ログインIDとなります
パスワード (必須)		(確認用) ※ブラウザの自動補完が働く場合があります 平文パスワードはDBに記録されません。SHA256値のみが記録されます。
氏名 (必須)	和文	 [例] 電子 太郎 偽名での登録はご遠慮ください
	ふりがな	 [例] でんし たろう
	英文	 [例] Taro Denshi
所属 (必須)	機関名(日)	 [例] ○○大学 [例] ○○株式会社 偽名での登録はご遠慮ください
	機関名(英)	 [例] ○○ University [例] ○○ Co., Ltd. 偽名での登録はご遠慮ください
	部署名(日)	 [例] 大学院 工学研究科 ○○系専攻 [例] ○○研究所 ○○研究部
	部署名(英)	 [例] Graduate School of Engineering [例] ABC Research Group, ABC Laboratory

東京都市大学の
メールアドレスで
登録してください。

手順③個別設定でPDFダウンロード可否の表示を設定できます。

個別設定

PDFアイコン	表示条件	常にPDFアイコンを表示する (default) ▼
ダウンロード	ダウンロード権	常にPDFアイコンを表示する (default)
	共催時PDFアイコン 確認表示	ダウンロードできる場合だけPDFアイコンを表示する アイコン/資料番号を表示する (default) ▼
ファイル名	ファイル名形式	資料番号(タイトル).pdf (例: CS2008-123(○○の検討).pdf) (default) ▼ ファイル名にタイトルを含ませる設定の場合、ブラウザによってはファイル名が文字化けすることがありますのでご注意ください。
	ファイル名長	ファイル名中のタイトルを70バイト以内に縮める (default) ▼
	文字コード	ファイル名の文字コードをShift_JISにする (default) ▼
一括ダウンロード	アーカイブ形式	ZIP形式 (*.zip) (default) ▼ デフォルトはZIP形式ですが、TAR+GZIP形式をご希望の方はこちらで変更してください。
確認メール	個別ダウンロード	1 ファイルごとの個別ダウンロード時の確認メールを受け取らない (default) ▼
	一括ダウンロード	一括ダウンロード時の確認メールを受け取る (default) ▼
	文字コード	UTF-8メール (default) ▼
ログイン	状態保持	180日間ログイン状態を保持する (default) ▼ ログアウトしなかった時のタイムアウト時間
	氏名表示	ログイン名（氏名）を発表申込システムの画面右上に表示する (default) ▼

手順④「次へ」を選択してください。

研究会お知らせメール設定（試験運用中）

発表申込募集メール	必要 / 不要	毎月、発表申込締切が近い開催スケジュールをテキストメールで受信する▼
開催プログラムメール	必要 / 不要	毎月、翌月に開催される研究会の開催プログラムをテキストメールで受信する▼
自動講演検索アラートメール	必要 / 不要	毎月、最近の発表に対して自動検索を行い、その結果をテキストメールで受信する▼
	検索語1	有効▼ [検索] [例] "LDPC code" -au:"自分の名前" OR 低密度パリティ-au:"自分の名前" 検索語の表記法(文法)は講演検索時と同じです。 [解説記事はこちら]
	検索語2	有効▼ [検索]
	検索語3	有効▼ [検索]

所属学会

電子情報通信学会	会員／非会員	--選択してください--▼
	会員番号	非会員の方は空欄 ※「照合待ち」と表示されていてもご利用いただけます。「照合できず」と表示されている場合は、会員番号が間違っているか、学会に登録されている会員情報と上の氏名情報が一致しないことが原因ですので、修正してください。ご不明の点は事務局にお問い合わせください。

変更しないで戻る

次へ



手順⑥登録したメールアドレスに「ユーザー登録通知」が届きます。
そのメールに記載されているURLをクリックすることで本登録が完了します。

このページは仮登録から3日間(72時間)有効になります。
それ以降になりますと仮登録が無効となりますので、必ず3日以内に本登録をお済ませください。

2. ログイン

手順①技報アーカイブにアクセスし、ログインしてください。

<https://www.ieice.org/ken/program/index.php>

※図書館HPのデータベース一覧から

[電子情報通信学会(技報アーカイブ=技術報告)]からもアクセスできます。

電子情報通信学会 研究会発表申込システム
研究会 開催スケジュール

技報閲覧サービス
ログイン
技報アーカイブ

すべての学会/ソサイエティ ▾
最近の開催 ▾

すべての研究会 ▾

すべての開催地 ▾

(☒ 研究会名/開催地/テーマ) → スケジュール検索

(講演検索 検索語: / 範囲: ☒ 題目 ☒ 著者 ☒ 所属 ☒ 抄録 ☒ キーワード) → 講演検索

3. 記事の閲覧・ダウンロード

閲覧したいソサイエティが決まっている場合は、こちらから下記を選択することもできます。

お知らせ 2023年度・2024年度 学生員 会費割引キャンペーン実施中です
お知らせ 技術研究報告と和文論文誌Cの同時投稿施策(掲載料1割引)について
お知らせ 参加費の返金について

電子情報通信学会 研究会発表申込システム

研究会 開催スケジュール

さん
[ユーザ設定]
[ログアウト]
年間登録費の申込み
技報アーカイブについて

すべての学会/ソサイエティ ▼ すべての研究会 ▼

最近の開催 ▼

すべての開催地 ▼ (☒ 研究会名/開催地/テーマ) → スケジュール検索

(講演検索 検索語: / 範囲: ☒ 題目 ☒ 著者 ☒ 所属 ☒ 抄録 ☒ キーワード) → 講演検索

すべての研究会開催スケジュール (本日以降)

登録スケジュール (日付・昇順)
145件中 1~20件目 / [次ページ] 日付順 (昇順) 20件ずつ表示 ▼

開催日	開催地	テーマ	研究会	発表申込締切	選択してください
2024年9月19日(木) - 9月20日(金)	高松商工会議所会議室 (ハイブリッド開催、主: 現地開催、副: オンライン開催)	マイクロ波ミリ波/マイクロ波一般 発熱など体調不良がある場合を除き、積極的な現地参加をお願い申し上げます。	AP, MW (併催)	[7月10日(水)]	• 締切済 • 開催プログラム • 参加費について 技報完全電子化研究会
2024年9月24日(火) - 9月25日(水)	函館市民会館 (ハイブリッド開催、主: 現地開催、副: オンライン開催)	無線通信品質、6G、IoT、CPS、無線リソース最適化制御、一般	CQ, MIKA (併催)	[7月18日(木)]	• 締切済 • 開催プログラム • 参加費について 技報完全電子化研究会 (CQのみ)
2024年9月26日(木)	石川県文教会館 (ハイブリッド開催、	第18回アクセラレーション技術発表討論	ICD (第一種)		• 参加申込受付中

手順①
プルダウンで閲覧したい研究会を選択する。

手順②
「開催プログラム」を選択する。

B: 通信

コミュニケーションシステム研究会 (CS)

[\[Japanese\]](#) / [\[English\]](#)

最近の開催

すべての開催地

☒ 研究会名/開催地/テーマ
) → [スケジュール検索](#)

講演検索 検索語:

☐ 範囲:
 ☒ 題目
 ☒ 著者
 ☒ 所属
 ☒ 抄録
 ☒ キーワード
) → [講演検索](#)

コミュニケーションシステム研究会 (CS) (2024年度～)
 専門委員長 小崎 成治 (三菱電機) 副委員長 島田 達也 (NTT)
 幹事 田口 勝久 (NTT), 齊藤 洋之 (Oki)
 幹事補佐 遠藤 寛之 (NICT), 末廣 雄 (三菱電機)

[\[コミュニケーションシステム研究会ホームページへ\]](#)

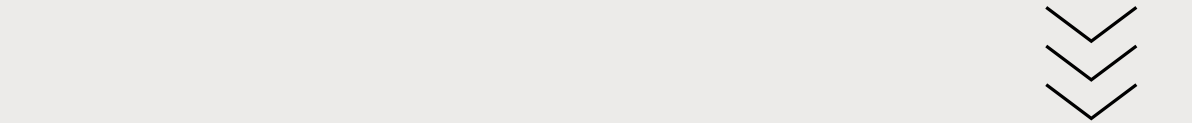
登録スケジュール (日付・昇順)

12件中 1～12件目
 /

日付順 (昇順)

20件ずつ表示

開催日	開催地	テーマ	併催/共催	発表申込締切	選択してください
2024年4月	休会				
2024年5月16日(木) - 5月17日(金)	名古屋工業大学 6号館11階会議室 (ハイブリッド開催, 主: 現地開催, 副: オンライン開催)	光/無線アクセスとそれらの融合、通信行動、QoEと心理、QoS、通信品質の評価・計測・制御・最適化、ネットワークサービス、無線ネットワーク、MIMO・ダイバーシティ・マルチプレキシング、一般	CQ (併催)	[3月14日(木)]	締切済 開催プログラム 参加費について 技術完全電子化研究会



PDFアイコンがあるものはプレビューで確認できます。

5月16日(木) 午後 CQ一般講演1 座長: 菅沼 睦(多摩大) 12:45 - 14:20		
(1) CQ	12:45-13:00	[ショートペーパー] 拡散型分子通信におけるMIMO伝送適用の一検討 PDF CQ2024-1 [Preview] ○ 奥 孔太・安在大祐 (名工大)

手順③

ダウンロードします。ポップアップがあるのでOKを選択してください。

講演抄録／キーワード	
講演名	2024-05-16 12:45 [ショートペーパー]拡散型分子通信におけるMIMO伝送適用の一検討 ○奥 孔太・安在大祐(名工大)  CQ2024-1 [Preview]
抄録	(和) 近年、分子の変化や拡散運動に基づく分子通信の基礎研究が活発に行われている。分子通信の課題として、伝送速度や信頼性の向上化が挙げられる。本研究は、ブラウン運動を行う分子を通信に用いる拡散型分子通信において、MIMO伝送技術の適用の可能性について検討する。 計算機シミュレーションにおいて分子間距離を変化させた場合に、MIMO伝送適用による伝送速度の向上効果を定量的に評価する。
	(英) In recent years, fundamental research on molecular communications, which are realized based on chemical change and molecular diffusion, has been actively carried out. One of the major challenges in molecular communications is to improve their data rate and reliability. This study investigates the possibility of applying MIMO transmission technology to diffusive molecular communications. Through computer simulations, we quantitatively evaluate the effect of MIMO transmission on the data rate improvement as the distance between the transmitter and receiver molecules changes.
キーワード	(和) 拡散型分子通信 / MIMO / / / / /
	(英) Diffusion-Based Molecular Communication Systems / MIMO / / / / /
文献情報	信学技報, vol. 124, no. 31, CQ2024-1, pp. 1-2, 2024年5月.
資料番号	CQ2024-1
発行日	2024-05-09 (CQ)
ISSN	Online edition: ISSN 2432-6380
著作権について	技術研究報告に掲載された論文の著作権は電子情報通信学会に帰属します。(許諾番号: 10GA0019/12GB0052/13GB0056/17GB0034/18GB0034)
PDFダウンロード	 CQ2024-1 [Preview] 



このファイルをダウンロードしてもよろしいですか？
CQ2024-1

OK

キャンセル

※研究会ごとに一括ダウンロードもできます。

B: 通信 コミュニケーションシステム研究会 (CS) [\[Japanese\]](#) / [\[English\]](#)
最近の開催
すべての開催地 (☒ 研究会名/開催地/テーマ) →
(講演検索 検索語: / 範囲: ☒ 題目 ☒ 著者 ☒ 所属 ☒ 抄録 ☒ キーワード) →
コミュニケーションシステム研究会 (CS) (2024年度～)
専門委員長 小崎 成治 (三菱電機) 副委員長 島田 達也 (NTT)
幹事 田口 勝久 (NTT), 齊藤 洋之 (Oki)
幹事補佐 遠藤 寛之 (NICT), 末廣 雄 (三菱電機)
[\[コミュニケーションシステム研究会ホームページへ\]](#)
登録スケジュール (日付・昇順)
12件中 1～12件目 /

開催日	開催地	テーマ	併催/共催	発表申込締切	選択してください
2024年4月	休会				
2024年5月16日(木) - 5月17日(金)	名古屋工業大学 6号館11階会議室 (ハイブリッド開催、主: 現地開催、副: オンライン開催)	光/無線アクセスとそれらの融合、通信行動、QoEと心理、QoS、通信品質の評価・計測・制御・最適化、ネットワークサービス、無線ネットワーク、MIMO・ダイバーシチ・マルチプレキシング、一般	CQ (併催)	[3月14日(木)]	- 締切済 開催プログラム 参加費について 技報完全電子化研究会

※下までスクロールしてください。

[\[この開催に関する講演論文リストをダウンロードする\]](#) ※ こちらのページの最下にあるダウンロードボタンを押してください

[\[技報PDFファイルの一括ダウンロード選択画面に進む\]](#)  ※ こちらのページから研究会を選択してください

[\[研究会資料インデックス\(vol. no.ごとの表紙と目次\)\]](#)

注意：一括ダウンロードを行うと、この開催の論文数だけダウンロード数がカウントされますので、十分ご注意ください。